

平成30年5月吉日

都道府県
介護保険・高齢者福祉担当課（室）御中

一般社団法人 シルバーサービス振興会

介護プロフェッショナルキャリア段位制度
平成30年度アセッサー講習受講者募集のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、当会業務につきまして、ご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

介護プロフェッショナルキャリア段位制度は、介護現場でのOJT・評価を通じて、実践的スキルの定着をはかる人材育成のプログラムで、介護職員の実践的スキルを評価するとともに、実践的スキルとして「できない」と評価されたことを確実に「できる」ようになるよう、OJTツールとして活用していただき、介護事業所・施設における介護職員の更なる資質向上につなげることを目指すものです。

本制度は、平成24年度に内閣府にてスタートし、平成27年度からは厚生労働省の介護職員資質向上促進事業として運営して参りました。今般、事業の進展とともに規模も拡大し、自主運用の目途もたつたとの判断から、平成29年度をもって補助事業は終了となりましたが、厚生労働省においては介護事業所等における介護人材の育成とともに、介護職員の資質向上に向けた取組みである本制度の重要性に鑑み、「全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議」において各都道府県に対して、今後も本制度を活用し、介護職員の資質向上に向けた取組みを行うこと、また、引き続き厚生労働省所管の地域医療介護総合確保基金における「介護従事者の確保に関する事業」に位置付け、これを活用しアセッサー講習を受講する者に対する支援の推進について周知しているところでございます。これまでに、全国に20,161名のアセッサーが養成され、約5,000名の介護職員の方が、全国47都道府県全てにおいて、レベル認定に向けた取組（内部評価）を実施しており、本制度は着実に推進が図られてきております。

介護キャリア段位制度の平成30年度のアセッサー講習につきましては、6月12日（火）より制度ホームページ（<http://careprofessional.org>）にて受講者募集を開始致します。今年度もより多くの方々に受講いただけるよう、アセッサー講習を2期（2回）開催し、集合講習会場も広域に展開致します。

貴自治体におかれましては、本取組みへのご理解を賜り、介護人材育成に係る担当部署を含めた関係部署への回覧に加え、管内の介護事業所・施設への周知、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

◆平成30年度アセッサー講習

第1期 受講期間： 8月上旬～ 9月27日（集合講習は 9月27日（木）開催）

第2期 受講期間： 10月中旬～12月11日（集合講習は12月11日（火）開催）

◆講習内容

テキスト学習／eラーニング受講・トライアル内部評価（6週間）／集合講習（1日）

※ 修了要件：上記全ての履修及び確認テスト合格

◆受講者募集

第1期 申込受付： 6月12日（火）～ 7月11日（水）

第2期 申込受付： 8月21日（火）～10月 1日（月）

※詳細は別紙および下記介護キャリア段位制度ホームページをご覧ください。

申込み／問い合わせ 一般社団法人シルバーサービス振興会 キャリア段位事業部
TEL:03-5402-4882 FAX:03-5402-4884 Email: careprofessional@espa.or.jp
<http://careprofessional.org>

介護プロフェッショナルキャリア段位制度

平成30年度 アセッサー講習 受講者募集のご案内



※アセッサー講習は厚生労働省所管「地域医療介護総合確保基金」の対象事業です。

第1期

集合講習日 9/27 (木)

【申込期間】 6/12～ 7/11

【受講期間】 8月上旬～9/27

【集合講習会場】 (予定)

青森県 東京都 神奈川県 静岡県 愛知県 大阪府
兵庫県 広島県 福岡県

第1期
6/12より
受付開始!

第2期

集合講習日 12/11 (火)

【申込期間】 8/21～10/1

【受講期間】 10月中旬～12/11

【集合講習会場】 (予定)

北海道 宮城県 群馬県 東京都 石川県 長野県 岐阜県 愛知県
大阪府 鳥取県 岡山県 広島県 福岡県 鹿児島県 沖縄県

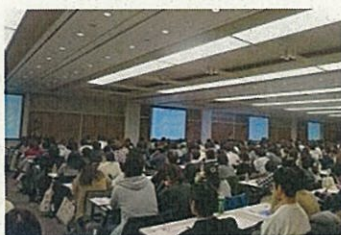
第2期
8/21より
受付開始!

介護プロフェッショナルキャリア段位制度

- 平成24年度に内閣府の実践キャリア・アップ戦略としてスタートし、介護職員の資質向上促進を目的とする事業として実施してまいりました。
- 基本介護技術をはじめ、感染症対策、地域包括ケアシステムへの取組など、介護職員の現場スキルを確実に「できる(実践的スキル)」ようにするための人材育成のプログラムです。
- アセッサー(評価者)は、介護業務の現場において、国の定めた評価基準に基づき、介護技術の評価・OJTを通じて人材育成を行う役割があります。

アセッサー講習内容

- ① テキスト学習 ② eラーニング受講 ③ トライアル課題実施 ④ 集合講習受講



- ・科学的データに基づいて抽出された「介護技術評価項目」の詳細な解説
- ・エビデンスに基づいた介護技術の評価方法について
- ・認知症症状の周辺症状のある利用者やターミナルケアが必要な利用者への対応、介護過程の展開等、専門性を活かした取り組みについて
- ・地域包括ケアシステムにおける介護職員の取り組みについて
- ・介護技術指導者としてOJT指導を行う際の役割と実施方法 など

(裏面をご覧ください)

お問い合わせ：一般社団法人シルバーサービス振興会 キャリア段位事業部
TEL：03-5402-4882 FAX：03-5402-4884



アセッサーは20,000人超、全国で展開中！！

約5,000名の介護職員の方の評価(OJT)を実施中！

施設・事業所の法人代表者・管理者からの反響

◇組織のキャリアパス導入に活用できました！

客観的な評価の仕組みを取り入れたため、職員のやりがいやモチベーションのアップにつながりました。キャリアパス制度の導入で職員の定着率向上につながりました。

(訪問介護事業所 所長)

◇OJTを仕組みとしてビルトインできました！

キャリア段位制度の枠組みを用いて、事業所にOJTの仕組みを取り込むことができました。

(通所介護 法人代表者)

◇事業所の人材マネジメントに役立ちました！

評価を通じてアセッサーと職員とのコミュニケーションが図られ、職員の良い点・可能性を発見する機会になりました。アセッサーの意識向上とともに、介護職員を指導できるスタッフとして育成されています。

(介護老人福祉施設 施設長)

◇チームケアが推進できています！

共通指標を用いることで、チームケアが推進できています。

複数人のアセッサーで取り組むことで、事業所内の風通しが良くなりました。

(介護老人保健施設 老健部長)

講習受講者の声

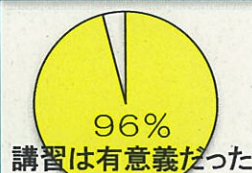
アセッサーはただ評価する立場ではなく、人材育成の中心となり、今後の介護現場の成長を支えていくOJT指導を行う役割を担っているのだと思いました。



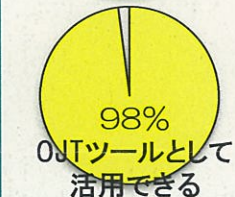
eラーニング、トライアル評価、集合講習を通して、しっかり学べる機会となりました。介護職としての専門性と役割が明確になりました。



講習受講者アンケート



96%の受講者が、講習は現場で指導を行っていく上で「有意義」と回答。



98%の受講者が、介護キャリア段位制度が、介護職員の資質向上のためのOJTツールとして活用できると回答。

講習費用

講習費用 22,810円 (税込)

内訳) ・ 受講料 19,980円 (税込)
 ・ 講習指定テキスト代 2,700円 (税込) ※
 ・ 払込取扱手数料 130円 (税込)

※ テキスト内容に変更もあり、既受講者の方などから新年度版テキストの購入希望が多く寄せられており、今年度より出版物(書籍)となっています。アセッサー講習お申込みの方には講習割引価格となっています。

お申し込み方法

介護キャリア段位制度
ホームページより
お申し込みください。

<http://careprofessional.org>

介護キャリア段位

検索